

○令和7年産麦類の赤かび病防除を行いましょう！！

令和7年4月
東讃農業改良普及センター
東讃農業改良普及協議会

1.赤かび病の防除は必須です！

麦類の出穂後、曇天・降雨が続き、気温が高いと赤かび病が発生しやすくなります。

発生した場合、かび毒が産生され、**販売停止になったり、規格外に格付け**されるので、確実に防除を実施しましょう。



赤かび病

表1 小麦の赤かび病防除時期の目安

麦種	播種期	出穂期 予 測	1回目 防除時期	2回目 防除時期
小麦	11月中旬	4/5	4/18	4/25～4/28
	11月下旬	4/12	4/23	4/30～5/3
	12月上旬	4/15	4/24	5/1～5/4
小 麦 パ ン 用	11月下旬	4/10	4/22	4/29～5/2
	12月上旬	4/15	4/24	5/1～5/4

注1)小麦は3/31時点の県農業試験場(綾川町)での出穂期・開花期の予想から、パン用小麦は4/3時点の大川地域の生育状況から算出しています。

注2)内陸部のデータであり、平野～海岸部はこれより早まる可能性もあります。

注3)パン用小麦の実肥(硫安30kg)の施用時期は、出穂10日後となります。

表3 小麦(パン用小麦を含む) 赤かび病の防除薬剤

	防除 時期	薬剤	希釈 倍数	使用時期/回数
1 回 目	開花始め頃	トップジンM 水和剤	1,000～ 1,500倍	小麦: 収穫14日前まで/2回以内
2 回 目	1回目防除の 7～10日後	ワークアップ フロアブル	2,000～ 3,000倍	小麦: 収穫7日前まで/3回以内

2.二条大麦の赤かび病防除のポイント

二条大麦の赤かび病の防除適期は、1回目は葯殻抽出始め(出穂12～14日後)、2回目が1回目防除の7～10日後となります。

なお、**二条大麦は赤かび病に弱いので、2回防除を確実に実施しましょう。**



葯殻抽出始め

表2 二条大麦の赤かび病防除時期の目安

麦種	播種期	出穂期 (予 測)	1回目 防除時期	2回目 防除時期
二条大麦	11月20日頃	3/22～3/27	4/3～4/10	4/10～4/20
	11月下旬	3/23～3/29	4/4～4/12	4/11～4/22
	12月上旬	3/30～4/2	4/11～4/16	4/18～4/26
	12月中旬	(4/1～4/7)	(4/13～4/21)	(4/20～5/1)

注1)4/3現在の東讃地域の出穂状況から、葯殻抽出始めを予想しています。

表4 二条大麦 赤かび病の防除薬剤

	防除 時期	薬剤	希釈 倍数	使用時期/回数
1 回 目	葯殻抽出始め	ワークアップ フロアブル	2,000～ 3,000倍	大麦: 収穫7日前まで/3回以内
2 回 目	1回目防除の7～ 10日後			

※トップジンM水和剤の場合、小麦以外では**収穫30日前まで**に使用してください。

防除にあたっては、農薬のラベルを十分確認のうえ使用時期・回数・量の遵守をお願いします！